

『子育てDX』の「伴走型相談支援サービス」が熊本県宇城市で導入！

～妊娠届の提出や妊婦のための給付金申請などがアプリで可能に。

5月からは「乳幼児健診サービス」も開始し、問診票の記入・提出や健診結果確認も支援～

母子モ株式会社が提供する、自治体の子育て関連事業デジタル化支援サービス『子育てDX®』の「伴走型相談支援サービス」が熊本県宇城市で本導入され3月より運用を開始します。

宇城市は、デジタルを活用した子育て支援策として母子手帳アプリ『母子モ』を導入し、2023年6月より『Uki星(ボシ)』として提供しています。

今回、「伴走型相談支援サービス」の導入によって、保護者は妊娠届や妊娠届出時のアンケート提出、母子手帳交付時の面談・来庁予約、妊娠中の給付金申請がアプリから可能となります。

さらに5月からは「乳幼児健診サービス」の導入も予定しており、問診票の記入や提出、健診結果の確認もアプリでサポートします。

◆未来につながるまちづくりを推進する熊本県宇城市で、子育て関連事業の申請・予約をデジタル化！

宇城市では、「こどもの笑顔をつくるまち」を基本理念として掲げ、家庭や子育てに対し希望を持つことができるまちづくりを進めています。

2023年6月からは母子手帳アプリ『母子モ』を導入し、『Uki星』として提供し、妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産育児に関するアドバイスや市が配信する地域情報などがアプリから確認可能となっています。

また同市では、あらゆる分野においてデータやデジタル技術を最大限に活用し、地域課題の解決を図ることで持続可能なまちづくりを目指しており、今回、『母子モ』の追加機能として利用できる『子育てDX®』の「伴走型相談支援サービス」を導入します。5月からは「乳幼児健診サービス」の利用開始も予定しており、保護者がより便利に手続きができる仕組みづくりと子育て支援サービスのさらなる充実を推進し、満足度の向上を目指します。

◆アプリを活用して子育てに係る手続きの利便性を向上！

宇城市では「伴走型相談支援サービス」を、妊娠届や妊娠届出時のアンケート提出、母子手帳交付時の面談・来庁予約、妊婦のための支援給付金申請に活用します。利用者は、妊娠中に必要な各種手続きをアプリにて24時間どこからでも行えるため、移動や申請の負担が軽減されます。また、自治体職員は事前に回答や予約内容を把握し準備できるため、より住民一人ひとりに寄り添った対応が可能です。

さらに5月から導入予定の「乳幼児健診サービス」では、問診票の記入や提出、健診結果の確認がアプリからできるようになり、利用者は当日の待ち時間の削減や混雑回避が期待され、自治体は健診後のデータ入力などの事後作業の削減も見込めます。

今後も、より簡単に手続きできる仕組みの整備と一人ひとりに合った切れ目のない支援を行うことで、子育て世帯の負担や不安を解消し、便利で安心・安全な子育て環境づくりを推進します。

<熊本県宇城市 末松 直洋市長からのコメント>



妊娠期から子育て期にかけての手続きは非常に多く、そのほとんどが紙と窓口による対応のため、記入に要する手間や待ち時間などが生じ、子育て世帯には大きな負担となっています。

今回、その負担の軽減と状況に応じた適切な支援の充実につなげることを目的に、令和5年6月より運用している宇城市母子・子育て支援アプリ『Uki星』に新たに電子申請ができる機能を追加します。子育て世帯のほとんどが、インターネットを利用し、モバイル端末を所持している現代社会において、デジタル技術の活用を積極的に進め、子育て支援の質の向上を目指します。

当社は、2030年までに、妊娠から子育て期の手続きについて、必要な人に情報を届け、保護者、自治体、医療機関の手間を無くすことをビジョンとして掲げています。子育て関連事業のデジタル化を支援するサービス『子育てDX®』では、厚生労働省の乳幼児の定期予防接種予診票のデジタル化に向けた地域実証^{*1}を行い社会実装するなど、さまざまな子育て関連事業のDXを推進することで、保護者の“不安や負担”を軽減し、“安心で簡便”な子育て社会を地域と共創することを目指します。



Mission

ICTの活用により”不安や負担”を軽減し”安心で簡便”な子育て社会を地域と共創する



母子手帳アプリ

母子モ

サービス名 : Uki 星

月額料金(税込) : 無料

●サービス内容

<母子手帳アプリ『母子モ』>

妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関するアドバイスの提供、離れた地域に住む祖父母など家族との共有機能、子どもの成長・発達の目安としての役割も備えている育児日記「できたよ記念日」などの便利な機能から、自治体が配信する地域の情報をお知らせするなど、育児や仕事に忙しい母親や父親を助けてくれる機能が充実しています。

<『子育てDX』>

自治体の子育て関連事業のデジタル化を支援するサービス。『母子モ』の追加機能として利用でき、妊娠届出のオンライン提出や乳幼児健診の手続きのデジタル化などに対応し、環境の変化に合わせた新たな子育て支援の仕組みづくりや、より便利で安心・安全な子育て環境の実現をサポートします。

●アクセス方法

<母子手帳アプリ『母子モ』>

- ・アプリ: App Store、Google Play で『母子モ』を検索(対応 OS: Android 8.0 以上、iOS 15.0 以上)
- ・Web ブラウザ: <https://www.mchh.jp> にアクセス

<『子育てDX』>

- ・Web ブラウザ: <https://www.mchh.jp/boshimo-kosodatedx> にアクセス

※対象自治体にお住まいの方以外でもご利用いただけますが、お住まいの自治体の情報などは公式 HP の情報をご確認ください。

※ご利用いただける機能は、お住まいの市区町村により一部内容が異なります。

※1: 詳細はこちらから <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000099909.html>

※『子育てDX』は母子モ株式会社の登録商標です。 ※Google Play、Android は、Google LLC.の商標または登録商標です。

※App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。 ※iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部 母子モ広報担当

TEL: 03-5333-6755 FAX: 03-3320-0189

E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <https://www.mti.co.jp/>

一般のお客様からのお問い合わせ先

母子モお問い合わせ窓口

(株式会社エムティーアイ コンタクトセンター)

E-mail: boshi_info@cc.mti.co.jp